

## 平成 28 年度第 2 回南区地域包括ケア推進会議 議事要旨

- 1 日時 平成 29 年 2 月 23 日（木） 14:30～16:30
- 2 会場 南区役所本館 2F 大会議室
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 次第

1	開会
2	藤田会長あいさつ
3	地域包括ケアシステムにおける本会議の位置づけについて
4	議事
	【議題1】地域ケア会議の開催状況..... 資料1
	【議題2】各専門部会の報告..... 資料2, 3, 4
	【議題3】福岡市地域包括ケア推進会議へ報告する課題..... 資料5
	【議題4】平成29年度南区地域包括ケア推進会議開催スケジュール(案)..... 資料6
	【議題5】各団体からの連絡事項

### 5 会議経過

#### 【議題1】地域ケア会議の開催状況 資料1

- ・資料に基づき事務局が説明

会長	個別支援会議の開催回数が包括によってばらつきがあるのはなぜか。
事務局	地域性もあるが、同じ対象者について複数回会議を開催する場合もある。

#### 【議題2】各専門部会の報告（権利擁護部会） 資料2

- ・資料に基づき部会長が説明

会長	部会の出席状況は
事務局	前回は 8 割だった。
会長	支援が必要な人に早期から関わることは難しいと思うが、何か意見は？
部会長	相談をできるだけ早くキャッチしたい。12月の部会では、救急隊がつかんだ情報を、区役所経由で包括につなげるという流れを作ることができた。
委員	民生委員はいろいろな相談を受けて、役所やいきいきセンターなど他の機関につないでいる。 困難を抱えた方には、家族との関係が途切れたままになったケースが多い。これからこのような方が増えるのではないかと危惧している。
事務局	単身の認知症高齢者を支える仕組みが必要と考えている。民生委員による早期対応はとても重要であるし、関係者の連携が不可欠である。また、後見人選任により解決できることも多い。成年後見制度の活用や啓発に努めたい。

会長	これという答えがあるものではないが、専門職が行政と一緒に取り組んでほしい。
----	---------------------------------------

## 【議題2】各専門部会の報告（在宅医療・介護部会） 資料3

・資料に基づき副部会長が説明

委員	民生委員が安心キットを配っているが、冷蔵庫の奥の方にあり、なかなか探せなかったとか、海苔が入れてあったという事例がある。取り出しやすいところに置くよう、再度啓発する必要があると感じている。
委員	定期的にサービスに入っている人に、安心キットの場所を伝えておくというのではないか。
委員	定期薬を記入する欄は設けられるのか？
委員	追加情報の内容については医師会で検討中である。
事務局	今お手元に用意しているのは、現在社協が配布しているものである。個人情報であるので、その取扱いについては社協と医師会とで検討中である。
委員	医師会としても慎重に進めているところである。

## 【議題2】各専門部会の報告（生活支援・介護予防部会） 資料4

・資料に基づき事務局が説明

委員	平成29年4月から団体の名称を変更する。他区ではこの2年以内の名称変更を目指している。 衛生連合会は昭和33年に設立され、当時は害虫やネズミの駆除といった衛生環境の整備が目的だった。いまでは、健康づくり、運動、食事、予防といった方向に転換している。
委員	地域団体の連携のおかげで見守りができるようになった。安心カードで大切なのは、内容をまめに更新することである。見守りのメンバーや自治協役員が電話した時に不審者と思われることもある。見守りの際には親族などにきっちりと連絡しておくことが必要と思う。民生委員の頑張りに負うところが大きい。
会長	弥永校区の取り組みで一番苦労したのはどんなところか。
事務局	校区内で徘徊事例が発生するようになり危機感が強まり、各種団体が連携する機運が高まった。弥永では校区社協が中心になっていたが、それが次第に校区全体に広がったものである。来年度以降は若い世代へのアプローチを手掛ける予定。
会長	表彰などしてはいかがか。
委員	全国キャラバンメイト連絡協議会主催の「認知症サポーターキャラバン平成28年度表彰報告会」の自治体等認知症サポーター活動事例に優良事例として先行された。2/4に東京で開催された表彰式において、校区住民および介護

事業所を中心とした連携チーム「ほっとかれん隊」が表彰された。

### 【議題3】福岡市地域包括ケア推進会議へ報告する課題資料5

・資料に基づき事務局が説明

会長	急性期病院から突然退院するという問題について補足説明をお願いしたい。
委員	急性期病院においては入院期間がひと桁に近づくほど短縮されている。転院先が確保できないであるとか、転院先について家族の同意が得にくい場合が増えていたりとか、症状が急変するなど退院をめぐる状況が多様化している。退院調整看護師を交え、もう少し早く対応できないか検討しているところである。
会長	症状の急変については、地域の関係者も心配だと思う。

### 【議題4】平成29年度南区地域包括ケア推進会議開催スケジュール（案）

資料6

・資料に基づき事務局が説明

※質疑なし

### 【議題5】各団体からの連絡事項

- ・消防より平成28年の火災・救急の状況について説明
- ・警察より平成28年の徘徊高齢者保護状況について説明

会議終了